

2023年度(令和5年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	68	19	7	5
女子	34	34	17	15

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	70	23	2	5
女子	43	46	11	0

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	65	16	7	12
女子	52	16	5	27

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	30.05	26.14	42.82	56.26	74.53		8.04	195.89	19.47	41.83
女子	24.38	20.97	44.43	48.46	45.82		9.16	160.49	12.10	46.29

県平均値(R5)かつ全国平均値(R5)未滿

重点課題および要因

情意面

・体育時間以外での運動を実施していない生徒が増加傾向にあり、授業外での運動やスポーツをすることに対する否定的感情を持つ生徒が増加している。

体力面

・男子は5項目、女子は6項目において県平均値かつ全国平均値を下回っている。
・特に持久力・瞬発力・柔軟性に課題がみられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

・主運動につながる補強運動を取り入れ、基礎体力の向上を図る。
・運動やスポーツの楽しさを実感できるよう導入の工夫を行い、単元を通してつけたい力を明確にする。
・運動の効果や楽しさを味わうとともに、体力向上・維持への意識や意欲を持たせ、取り組む姿勢を育てる

保健体育の授業以外で行う取組内容

・昼休憩時の外遊びを促進し、学級や学校全体での運動時間を確保していく。
・部活動や家庭と連携し、体力テストの結果をもとに、自己の体力の課題を解決するための運動を実施できるようにしていく。
・学校行事と連動させ、運動の必要性和効果を実感できる活動を計画していく。

2024年度(R6年度)の重点目標値

・県平均値かつ全国平均値を下回る項目を男子は3項目、女子は4項目以下にする。
・「運動やスポーツをすることが好き」と肯定的に回答する生徒の割合について、学年平均80%を目指す。